

Alibaba Cloud

云#控

アラートAPI

Document Version20200122

目次

1	ホストモニタリング	1
1.1	DeleteMonitoringAgentProcess.....	1
1.2	DescribeMonitoringAgentStatuses.....	3
1.3	DescribeMonitoringAgentProcesses.....	5
1.4	DescribeMonitoringAgentAccessKey.....	7
1.5	UninstallMonitoringAgent.....	9
1.6	InstallMonitoringAgent.....	11
1.7	DescribeMonitoringAgentHosts.....	13
1.8	DescribeMonitoringAgentConfig.....	16
1.9	CreateMonitorAgentProcess.....	18
2	クラウドサービスのイベントモニタリングデータ	21
2.1	DescribeSystemEventHistogram.....	21
2.2	SendDryRunSystemEvent.....	25
2.3	DescribeSystemEventCount.....	27
2.4	DescribeSystemEventAttribute.....	31
3	サイトモニタリング	37
3.1	DisableSiteMonitors.....	37
3.2	DescribeSiteMonitorQuota.....	38
3.3	DescribeSiteMonitorAttribute.....	41
3.4	DeleteSiteMonitors.....	46
3.5	DescribeSiteMonitorISPCityList.....	48
3.6	DescribeSiteMonitorData.....	51
3.7	DescribeSiteMonitorStatistics.....	56
3.8	CreateSiteMonitor.....	58
3.9	EnableSiteMonitors.....	69
3.10	ModifySiteMonitor.....	71
3.11	DescribeSiteMonitorList.....	80

1 ホストモニタリング

1.1 DeleteMonitoringAgentProcess

この操作では、プロセスのモニタリングを無効化します。

デバッグ

[API Explorer](#) を使用してデバッグを実行できます。API Explorer を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
InstanceId	String	必須	i-KpVny6l****	インスタンスの ID。
Action	String	省略可能	DeleteMonitoringAgentProcess	実行する操作。値を DeleteMonitoringAgentProcess に設定します。
ProcessId	String	省略可能	12345	プロセスの ID。ProcessId または ProcessName のいずれかのパラメーターを指定する必要があります。
ProcessName	String	省略可能	http	プロジェクトの名前。ProcessId または ProcessName のいずれかのパラメーターを指定する必要があります。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	Successfully	エラーメッセージ。
RequestId	String	971CC023-5A96-452A-BB7C-2483F948BCFD	トラブルシューティングのリクエスト ID。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DeleteMonitoringAgentProcess
&InstanceId=i-KpVny6l****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DeleteMonitoringAgentProcessResponse>
  <Success>true</Success>
  <Code>200</Code>
</DeleteMonitoringAgentProcessResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Success":true,
  "Code":200
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

1.2 DescribeMonitoringAgentStatuses

この操作では、**CloudMonitor** エージェントのグローバル設定を照会します。

デバッグ

API Explorer を使用してデバッグを実行できます。**API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
InstanceIds	String	必須	i-12345w55tr2rcpejp****,i-23456w55tr2rcpejp****	ステータスを取得するインスタンスの ID。複数の状態をコンマ (,) で区切る必要があります。
Action	String	省略可能	DescribeMonitoringAgentStatuses	実行する操作。値を DescribeMonitoringAgentStatuses に設定します。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	Successfully	エラーメッセージ。
NodeStatusList			ステータスリスト。
└AutoInstall	Boolean	true	自動インストール有効化の有無を示します。
└InstanceId	String	i-123456w55tr2rcpejp****	インスタンスの ID。

パラメーター	データ型	例	説明
└Status	String	running	エージェントのステータス。有効値： running 、 stopped 。
RequestId	String	E9F4FA2A-54BE-4EF9-9D1D-1A0B1DC86B8D	トラブルシューティングのリクエストID。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeMonitoringAgentStatuses
&InstanceIds=i-12345w55tr2rcpejp****,i-23456w55tr2rcpejp****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeMonitoringAgentStatusesResponse>
  <NodeStatusList>
    <NodeStatus>
      <Status>running</Status>
      <InstanceId>i-123455cpejp****</InstanceId>
      <AutoInstall>>true</AutoInstall>
    </NodeStatus>
    <NodeStatus>
      <Status>running</Status>
      <InstanceId>i-123567kg04****</InstanceId>
      <AutoInstall>>true</AutoInstall>
    </NodeStatus>
  </NodeStatusList>
  <Success>>true</Success>
  <Code>200</Code>
</DescribeMonitoringAgentStatusesResponse>
```

JSON形式

```
{
  "NodeStatusList": {
    "NodeStatus": [
      {
        "Status": "running",
        "InstanceId": "i-123455cpejp****",
```

```

    "AutoInstall":true
  },
  {
    "Status":"running",
    "InstanceId":"i-123567kg04****",
    "AutoInstall":true
  }
]
},
"Success":true,
"Code":200
}

```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

1.3 DescribeMonitoringAgentProcesses

この操作では、プロセスモニタリングの一覧を照会します。

デバッグ

API Explorer を使用してデバッグを実行できます。 **API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeMonitoringAgentProcesses	実行する操作。値を DescribeMonitoringAgentProcesses に設定します。
InstanceId	String	必須	i-xx12****	インスタンスの ID。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	Successfully	エラーメッセージ。

パラメーター	データ型	例	説明
NodeProcesses			プロセスの一覧。
└ Command	String	number	指定されたプロセスに関する情報を取得するために使用されるコマンド。有効値： <ul style="list-style-type: none"> ・ number : 条件に一致するプロセスの数。 ・ detail : 条件に一致するプロセスの情報を返します。
└ InstanceId	String	host-12xxx	インスタンスの ID。
└ ProcessId	Long	123456	プロセスの ID。
└ ProcessName	String	http	プロセスの名前。
└ ProcessUser	String	admin	プロセスを開始したユーザー。
RequestId	String	971CC023-5A96-452A-BB7C-2483F948BCFD	トラブルシューティングのリクエスト ID。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeMonitoringAgentProcesses
&InstanceId=i-xx12****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeMonitoringAgentProcessesResponse>
```



```
<NodeProcesses>
  <NodeProcess>
    <Command>number</Command>
    <InstanceId>host-123aaaa</InstanceId>
    <ProcessName>http</ProcessName>
    <ProcessId>123455</ProcessId>
  </NodeProcess>
  <NodeProcess>
    <Command>number</Command>
    <InstanceId>host-123aaaa</InstanceId>
    <ProcessName>nginx</ProcessName>
    <GroupId>123456</GroupId>
  </NodeProcess>
</NodeProcesses>
<Success>>true</Success>
<Code>200</Code>
</DescribeMonitoringAgentProcessesResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "NodeProcesses": {
    "NodeProcess": [
      {
        "Command": "number",
        "InstanceId": "host-123aaaa",
        "ProcessId": 123455,
        "ProcessName": "http"
      },
      {
        "Command": "number",
        "InstanceId": "host-123aaaa",
        "ProcessId": 123456,
        "ProcessName": "nginx"
      }
    ]
  },
  "Success": true,
  "Code": 200
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

1.4 DescribeMonitoringAgentAccessKey

この操作では、**Alibaba Cloud ECS** 以外のサーバーに **CloudMonitor** エージェントをインストールする際に必要な **AccessKey ID** と **AccessKey Secret** を照会します。

デバッグ

API Explorer を使用してデバッグを実行できます。 **API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して **API** の使用を簡素化できます。たとえば、**API** の取得、**API** の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	省略可能	DescribeMonitoringAgentAccessKey	実行する操作。値を DescribeMonitoringAgentAccessKey に設定します。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
RequestId	String	E9F4FA2A-54BE-4EF9-9D1D-1A0B1DC86B8D	トラブルシューティングのリクエスト ID。
Code	Integer	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	Successfully	エラーメッセージ。
Accesskey	String	xxxxxx	エージェントのインストールに必要な AccessKey ID 。
SecretKey	String	yyyyyy	エージェントのインストールに必要な AccessKey Secret 。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeMonitoringAgentAccessKey
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeMonitoringAgentAccessKeyResponse>
  <AccessKey>xxxx</AccessKey>
  <SecretKey>yyyy</SecretKey>
  <Success>>true</Success>
  <Code>200</Code>
</DescribeMonitoringAgentAccessKeyResponse>
```

JSON形式

```
{
  "AccessKey": "xxxx",
  "SecretKey": "yyyy",
  "Success": true,
  "Code": 200
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

1.5 UninstallMonitoringAgent

この操作では、**CloudMonitor** エージェントをアンインストールします。

この操作は **Alibaba Cloud ECS** サーバーには適用されません。

デバッグ

[API Explorer](#) を使用してデバッグを実行できます。**API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して **API** の使用を簡素化できます。たとえば、**API** の取得、**API** の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
InstanceId	String	必須	i-xx12****	ECS インスタンスの ID 。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	省略可能	UninstallMonitoringAgent	実行する操作。値を UninstallMonitoringAgent に設定します。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	Successfully	エラーメッセージ。
RequestId	String	466902B9-2842-40B0-B796-00FE772B6EF3	トラブルシューティングのリクエスト ID。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=UninstallMonitoringAgent
&InstanceId=i-xx12****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<UninstallMonitoringAgentResponse>
  <RequestId>466902B9-2842-40B0-B796-00FE772B6EF3</RequestId>
  <Code>200</Code>
  <Message>Successfully</Message>
</UninstallMonitoringAgentResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Message": "Successfully",
```

```
"RequestId": "466902B9-2842-40B0-B796-00FE772B6EF3",
"Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

1.6 InstallMonitoringAgent

この操作では、指定した **ECS** インスタンスの **CloudMonitor** エージェントをインストールします。この操作は **Alibaba Cloud ECS** 以外のサーバーには適用されません。

エージェントの詳細については、「[CloudMonitor GoLang エージェントの紹介](#)」をご参照ください。

この操作を実行する前に、インスタンスに **Server Guard** エージェントがインストールされていることをご確認ください。**Server Guard** エージェントはセキュリティイメージに統合され、購入した **ECS** インスタンスにデフォルトでインストールされます。**Server Guard** コンソールにログインして、各サーバーのエージェントのステータスを表示できます。

この操作で **CloudMonitor** エージェントをインストールする成功率は約 **95%** です。インストールが失敗した場合は、ホストにログインして手動でインストールできます。詳細については、「[CloudMonitor GoLang エージェントのインストール](#)」をご参照ください。

デバッグ

[API Explorer](#) を使用してデバッグを実行できます。**API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して **API** の使用を簡素化できます。たとえば、**API** の取得、**API** の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
InstanceIds.N	RepeatList	必須	i-123****	ECS インスタンスの ID 。
Action	String	省略可能	InstallMonitoringAgent	実行する操作。この値を InstallMonitoringAgent に設定します。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Force	Boolean	省略可能	true	強制インストールの有無を示します。既定値: true。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	Successfully	インストールエラーメッセージ。
RequestId	String	host-abc12356	トラブルシューティングのリクエスト ID。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=InstallMonitoringAgent
&Instances. 1=i-123****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<InstallMonitoringAgentResponse>
  <Success>true</Success>
  <Code>200</Code>
</InstallMonitoringAgentResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Success": true,
  "Code": 200
}
```

}

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

1.7 DescribeMonitoringAgentHosts

この操作では、**CloudMonitor** エージェントがインストールされているホストの一覧を取得します。

デバッグ

API Explorer を使用してデバッグを実行できます。**API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	省略可能	DescribeMonitoringAgentHosts	実行する操作。値を DescribeMonitoringAgentHosts に設定します。
HostName	String	省略可能	hostName1	ホストの名前。
InstanceIds	String	省略可能	i-a3d1q1pm2f9yr29e****	インスタンスの ID。
InstanceRegionId	String	省略可能	cn-hangzhou	インスタンスの regionId。
Keyword	String	省略可能	host1	あいまい一致するキーワード。
PageNumber	Integer	省略可能	1	ページ数。
PageSize	Integer	省略可能	10	各ページのレコード数。
SerialNumbers	String	省略可能	a1ab31a3-1234-40f2-9e95-c8caa8f0****	探すホストのシリアル番号。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Hosts			ホストの一覧。
↳ AgentVersion	String	2.1.55	CloudMonitor エージェントのバージョン。
↳ AliUid	Long	123456	Alibaba Cloud アカウントの AccessKey ID 。
↳ EipAddress	String	22.22.XX.XX	ホストの EIP 。
↳ EipId	String	xxx	EIP の ID 。
↳ HostName	String	hostIP	ホストの名前。
↳ InstanceId	String	i-a2d5q7pm3f9yr212****	インスタンスの ID 。
↳ InstanceTypeFamily	String	ecs.n4	ECS インスタンスの種類。
↳ IpGroup	String	12.23.XX.XX	ホストの IP アドレス 複数の状態をコンマ (,) で区切る必要があります。
↳ NatIp	String	22.22.XX.XX	NAT IP アドレス。
↳ NetworkType	String	vpc	ネットワークの種類。
↳ OperatingSystem	String	Linux	オペレーティングシステム。
↳ Region	String	cn-hangzhou	リージョンの名前。
↳ SerialNumber	String	x12335-6cc8-4a22-9f21-1a00a719****	シリアル番号。

パラメーター	データ型	例	説明
IsAliyunHost	Boolean	true	現在のホストが Alibaba Cloud であることを示します。
Message	String	Successfully	エラーメッセージ。
PageTotal	Integer	50	ページの番号。
RequestId	String	63EEBB2A-9E51-41E4-9E83-5DE7F3B292E0	リクエストの ID 。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。
Total	Integer	10	返されるレコードの総数。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeMonitoringAgentHosts
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeMonitoringAgentHostsResponse>
  <PageTotal>1</PageTotal>
  <PageNumber>1</PageNumber>
  <PageSize>100</PageSize>
  <Hosts>
    <Host>
      <AgentVersion>2.1.55</AgentVersion>
      <SerialNumber>x12335-6cc8-4a22-9f21-1a00a719****</SerialNumber>
      <NetworkType>vpc</NetworkType>
      <Region>ap-south-1</Region>
      <InstanceTypeFamily>ecs.n4</InstanceTypeFamily>
      <isAliyunHost>true</isAliyunHost>
      <IpGroup>12.23.XX.XX</IpGroup>
      <AliUid>127067667954****4</AliUid>
      <InstanceId>i-a2d5q7pm3f9yr29e****</InstanceId>
      <OperatingSystem>Linux</OperatingSystem>
      <HostName>sitemonitor-mengmai-1</HostName>
    </Host>
  </Hosts>
```

```
<Success>true</Success>
<Code>200</Code>
<Total>2</Total>
</DescribeMonitoringAgentHostsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "PageTotal":1,
  "PageNumber":1,
  "PageSize":100,
  "Hosts":{
    "Host":[
      {
        "SerialNumber":"x12335-6cc8-4a22-9f21-1a00a719****",
        "AgentVersion":"2.1.55",
        "NetworkType":"vpc",
        "Region":"ap-south-1",
        "IpGroup":"12.23.XX.XX",
        "isAliyunHost":true,
        "InstanceTypeFamily":"ecs.n4",
        "AliUid":"127067667954****",
        "InstanceId":"i-a2d5q7pm3f9yr212****",
        "OperatingSystem":"Linux",
        "HostName":"sitemonitor-mengmai-1"
      }
    ]
  },
  "Success":true,
  "Code":200,
  "Total":20
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

1.8 DescribeMonitoringAgentConfig

この操作では、**CloudMonitor** エージェントの設定を照会します。

デバッグ

[API Explorer](#) を使用してデバッグを実行できます。**API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の取得、API の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

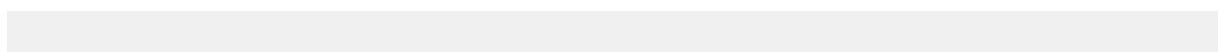
パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeMonitoringAgentConfig	実行する操作。値を DescribeMonitoringAgentConfig に設定します。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
RequestId	String	E9F4FA2A-54BE-4EF9-9D1D-1A0B1DC86B8D	トラブルシューティングのリクエスト ID。
AutoInstall	Boolean	true	CloudMonitor エージェントの自動インストール有効化の有無を示します。
EnableInstallAgentNewECS	Boolean	false	新規の ECS インスタンスに対するエージェント自動インストールの有無を示します。
Message	String	Successfully	エラーメッセージ。
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。
EnableActiveAlert	String	redis,rds,ecs	ワンクリックアラートが有効化されているサービスの名前。

例

リクエスト例



```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeMonitoringAgentConfig
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeMonitoringConfigResponse>
  <UserId>12345****</UserId>
  <EnableInstallAgentNewECS>>false</EnableInstallAgentNewECS>
  <Success>>true</Success>
  <ErrorCode>200</ErrorCode>
  <EnableActiveAlert>redis,rds,ecs</EnableActiveAlert>
  <AutoInstall>>true</AutoInstall>
</DescribeMonitoringAgentConfigResponse>
```

JSON形式

```
{
  "UserId":"12345****",
  "ErrorCode":200,
  "Success":true,
  "EnableInstallAgentNewECS":false,
  "AutoInstall":true,
  "EnableActiveAlert":"redis,rds,ecs"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

1.9 CreateMonitorAgentProcess

この操作では、プロセスのモニタリングを有効化します。

デバッグ

[API Explorer](#) を使用してデバッグを実行できます。 **API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	CreateMonitorAgentProcess	実行する操作。値を CreateMonitorAgentProcess に設定します。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
InstanceId	String	必須	i-123****	インスタンスの ID。
ProcessName	String	必須	java	プロセスの名前。
ProcessUser	String	省略可能	admin	プロセスを開始したユーザー。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Id	Long	123456	プロセスの ID。
Message	String	Successfully	エラーメッセージ。
RequestId	String	971CC023-5A96-452A-BB7C-2483F948BCFD	トラブルシューティングのリクエスト ID。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=CreateMonitorAgentProcess
&InstanceId=i-123****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<CreateMonitorAgentProcessResponse>
  <RequestId>971CC023-5A96-452A-BB7C-2483F948BCFD</RequestId>
  <Id>17****</Id>
  <Success>>true</Success>
```

```
<Code>200</Code>
</CreateMonitorAgentProcessResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "971CC023-5A96-452A-BB7C-2483F948BCFD",
  "Id": "17*****",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

2 クラウドサービスのイベントモニタリングデータ

2.1 DescribeSystemEventHistogram

この操作では、さまざまな期間に報告されたシステムイベント数の横棒グラフを取得します。

デバッグ

[API Explorer](#) を使用してデバッグを実行できます。API Explorer を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的な生成、API の取得をすることができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSystemEventHistogram	実行する操作。値を DescribeCustomEventHistogram に設定します。
EndTime	String	省略可能	1552220485596	終了時刻。
EventType	String	省略可能	Exception	イベントの種類。サービスによって利用可能なイベントの種類は異なります。
GroupId	String	省略可能	12345	アプリケーショングループの ID。
Level	String	省略可能	CRITICAL	イベントのレベル。有効値：CRITICAL、WARN、INFO。
Name	String	省略可能	BucketIngressBandwidth	イベントの名前。
PageNumber	Integer	省略可能	1	ページの番号。
PageSize	Integer	省略可能	10	各ページのレコード数。
Product	String	省略可能	oss	サービス名の省略形。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
SearchKeywords	String	省略可能	cms	イベントコンテンツ内のキーワードの式。論理演算子は AND および OR がサポートされています。 a と b : イベントコンテンツ内で a と b の両方を含む結果を検索します。 a または b : イベントコンテンツ内で a または b を含む結果を検索します。
StartTime	String	省略可能	1552209685596	開始時刻。
Status	String	省略可能	normal	ステータスの詳細。複数の状態をコンマ (,) で区切る必要があります。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	success	エラーメッセージ。
RequestId	String	486029C9-53E1-44B4-85A8-16A571A043FD	トラブルシューティングのリクエスト ID 。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。
SystemEventHistograms			期間ごとのイベントの統計。

パラメーター	データ型	例	説明
↳Count	Long	2	イベント数。
↳EndTime	Long	1552225753000	終了時刻。
↳StartTime	Long	1552225770000	開始時刻。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSystemEventHistogram
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeCustomEventHistogramResponse>
  </EventHistograms>
  EventHistogram
    <count>1</count>
    <EndTime>1552226750000</EndTime>
    <StartTime>1552226740000</StartTime>
  </EventHistogram>
  EventHistogram
    <count>1</count>
    <EndTime>1552226760000</EndTime>
    <StartTime>1552226750000</StartTime>
  </EventHistogram>
  EventHistogram
    <count>1</count>
    <EndTime>1552226770000</EndTime>
    <StartTime>1552226760000</StartTime>
  </EventHistogram>
  EventHistogram
    <count>1</count>
    <EndTime>1552226780000</EndTime>
    <StartTime>1552226770000</StartTime>
  </EventHistogram>
  EventHistogram
    <count>1</count>
    <EndTime>155226790000</EndTime>
    <StartTime>1552226780000</StartTime>
  </EventHistogram>
  EventHistogram
    <count>1</count>
    <EndTime>155226800000</EndTime>
    <StartTime>1552226790000</StartTime>
  </EventHistogram>
  EventHistogram
    <count>1</count>
    <EndTime>1552226810000</EndTime>
    <StartTime>1552226800000</StartTime>
  </EventHistogram>
```

```
EventHistogram
  <count>1</count>
  <EndTime>1552226820000</EndTime>
  <StartTime>1552226810000</StartTime>
</EventHistogram>
EventHistogram
  <count>1</count>
  <EndTime>1552226827000</EndTime>
  <StartTime>1552226820000</StartTime>
</EventHistogram>
</EventHistograms>
<Message>userId:1235</Message>
<RequestId>729FDC1A-F4ED-427E-A57D-93925F35FC49</RequestId>
<Success>true</Success>
<Code>200</Code>
</DescribeCustomEventHistogramResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "EventHistograms": {
    "EventHistogram": [
      {
        "Count": 0,
        "EndTime": 1552226750000,
        "StartTime": 1552226740000
      },
      {
        "Count": 0,
        "EndTime": 1552226760000,
        "StartTime": 1552226750000
      },
      {
        "Count": 0,
        "EndTime": 1552226770000,
        "StartTime": 1552226760000
      },
      {
        "Count": 0,
        "EndTime": 1552226780000,
        "StartTime": 1552226770000
      },
      {
        "Count": 0,
        "EndTime": 1552226790000,
        "StartTime": 1552226780000
      },
      {
        "Count": 0,
        "EndTime": 1552226800000,
        "StartTime": 1552226790000
      },
      {
        "Count": 0,
        "EndTime": 1552226810000,
        "StartTime": 1552226800000
      },
      {
        "Count": 0,
        "EndTime": 1552226820000,
        "StartTime": 1552226810000
      }
    ]
  }
}
```

```
"Count": 0,
"EndTime":1552226827000,
"StartTime":1552226820000
}
],
},
"Message":"userId:127067667954****",
"RequestId":"729FDC1A-F4ED-427E-A57D-93925F35FC49",
"Success":true,
"Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

2.2 SendDryRunSystemEvent

この操作では、デバッグのシステムイベントをトリガーします。このイベントは、イベントのトリガーロジックが期待値を満たしているかテストするために使用されます。

デバッグ

[API Explorer](#) を使用してデバッグを実行できます。[API Explorer](#) を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的な生成、API の取得をすることができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	SendDryRunSystemEvent	実行する操作。値を SendDryRunSystemEvent に設定します。
Eventname	String	必須	Agent_Stat us_Stopped	イベントの名前。
Product	String	必須	CloudMonitor	サービスの名前。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
EventContent	String	省略可能	<pre>{"product": "CloudMonitor", "resourceId": "acs:ecs:cn-hongkong:173651113438****:instance/{instanceId}", "level": "CRITICAL", "instanceName": "instanceName", "regionId": "cn-hangzhou", "name": "Agent_Stat us_Stopped", "content": {"ipGroup": "0.0.0.0,0.0.0.1", "tianjimonVersion": "1.2.11"}, "status": "stopped"}</pre>	イベントのコンテンツ。
GroupId	String	省略可能	12345	アプリケーショングループの ID。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	success	エラーメッセージ。
RequestId	String	486029C9-53E1-44B4-85A8-16A571A043FD	トラブルシューティングのリクエスト ID。

パラメーター	データ型	例	説明
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=SendDryRunSystemEvent
&EventName=Agent_Status_Stopped
&Product=CloudMonitor
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<SendDryRunSystemEventResponse>
  <Message>successful</Message>
  <RequestId>590FB642-5FFE-4AE0-883B-E1323DD20541</RequestId>
  <Code>200</Code>
  <Success>>true</Success>
</SendDryRunSystemEventResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Message": "success",
  "RequestId": "590FB642-5FFE-4AE0-883B-E1323DD20541",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

2.3 DescribeSystemEventCount

この操作では、指定した期間内に発生したサービスに関連するイベントの数を照会します。

指定されたサービスに関連するイベントの数が返されます。

デバッグ

[API Explorer](#) を使用してデバッグを実行できます。 **API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行してAPIの使用を簡素化できます。たとえば、APIの呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的な生成、APIの取得をすることができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSystemEventCount	実行する操作。この値を DescribeCustomEventCount に設定します。
EndTime	String	省略可能	1552220485596	終了時刻。1970年1月1日の00:00:00から経過した時間です。単位:ミリ秒。
EventType	String	省略可能	Exception	イベントの種類。サービスによって利用可能なイベントの種類は異なります。各サービスの利用可能なイベントタイプを取得するには、 DescribeSystemEventMetaList を呼び出します。
GroupId	String	省略可能	12345	アプリケーショングループのID。
Level	String	省略可能	warn	イベントのレベル。有効値: CRITICAL 、 WARN 、 INFO 。
Name	String	省略可能	BucketIngressBandwidth	メトリックの名前。
Product	String	省略可能	oss	サービス名の省略形。システムイベントモニターが有効化されているサービスの名前を取得するには、 DescribeSystemEventMetaList を呼び出します。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
SearchKeywords	String	省略可能	cms	イベントコンテンツ内のキーワードの式。論理演算子は AND および OR がサポートされています。 <ul style="list-style-type: none"> ・ a と b: イベントコンテンツ内で a と b の両方を含む結果を検索します。 ・ a または b: イベントコンテンツ内で a または b を含む結果を検索します。
StartTime	String	省略可能	1552209685596	開始時刻。1970年1月1日の00:00:00から経過した時間です。単位:ミリ秒。
Status	String	省略可能	normal	イベントの詳細。複数の状態をコンマ(,)で区切る必要があります。

システムイベントモニターが有効化されているサービスに関する情報を取得するには、**DescribeSystemEventMetaList** を呼び出します。返される情報には、サービス名、イベント名、イベントレベル、イベントステータスが含まれます。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	success	エラーメッセージ。
RequestId	String	60912C8D-B340-4253-ADE7-61ACDFD25CFC	トラブルシューティングのリクエストID。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。

パラメーター	データ型	例	説明
SystemEventCounts			イベント数の詳細。
└Content	String	XXXX	コンテンツ。
└GroupId	String	123456	アプリケーショングループの ID。
└InstanceName	String	instanceId1	インスタンスの ID。
└Level	String	Warn	イベントのレベル。有効値： CRITICAL、WARN、INFO。
└Name	String	Agent_Status_Stopped	メトリックの名前。
└Num	Long	2	イベント数。
└Product	String	ECS	サービス名の省略形。
└RegionId	String	cn-hangzhou	リージョン。
└ResourceId	String	xxxxx-1	リソースの ID。
└Status	String	normal	イベントのステータス。
└Time	Long	1552199984000	イベントの発生時刻。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSystemEventCount
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeCustomEventCountResponse>
  <Message>userId:1****|select product, name, count(product) as num
group by product,name order by product, name</Message>
  <RequestId>4555773F-769B-4960-87E6-16009E5A4844</RequestId>
```



```
<Data>[{"product":"CloudMonitor","time":"1552199984000","num":"1","name":"Agent_Status_Stopped"},{"product":"OSS","time":"1552199984000","num":"4","name":"UserEgressBandwidth"}]</Data>
<Code>200</Code>
<Success>>true</Success>
</DescribeCustomEventCountResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Data": "[{"product": "CloudMonitor", "time": "1552199984000", "num": "1", "name": "Agent_Status_Stopped"}, {"product": "OSS", "time": "1552199984000", "num": "4", "name": "UserEgressBandwidth"}]",
  "Message": "userId:1****|select product, name, count(product) as num group by product,name order by product, name",
  "RequestId": "4555773F-769B-4960-87E6-16009E5A4844",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

2.4 DescribeSystemEventAttribute

この操作では、システムイベントの詳細を照会します。

デバッグ

API Explorer を使用してデバッグを実行できます。 **API Explorer** を使用することで、さまざまな操作を実行して API の使用を簡素化できます。たとえば、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的な生成、API の取得をすることができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSystemEventAttribute	実行する操作。この値を DescribeCustomEventAttribute に設定します。
EndTime	String	省略可能	1552221584949	終了時刻。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
EventType	String	省略可能	Exception	イベントの種類。サービスによって利用可能なイベントの種類は異なります。
GroupId	String	省略可能	12346	アプリケーショングループの ID。
Level	String	省略可能	warn	イベントのレベル。有効値： CRITICAL 、 WARN 、 INFO 。
Name	String	省略可能	BucketIngressBandwidth	イベントの名前。
PageNumber	Integer	省略可能	1	ページの番号。既定値: 1。
PageSize	Integer	省略可能	10	各ページのレコード数。
Product	String	省略可能	oss	サービス名の省略形。
SearchKeywords	String	省略可能	cms	イベントコンテンツ内のキーワードの式。論理演算子は AND および OR がサポートされています。 a と b : イベントコンテンツ内で a と b の両方を含む結果を検索します。 a または b : イベントコンテンツ内で a または b を含む結果を検索します。
StartTime	String	省略可能	1552199984949	開始時刻。
Status	String	省略可能	normal	イベントの詳細。複数の状態をコンマ (,) で区切る必要があります。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	success	エラーメッセージ。
RequestId	String	60912C8D-B340-4253-ADE7-61ACDFD25CFC	トラブルシューティングのリクエスト ID 。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。値が true の場合、呼び出しが成功したことを示します。値が false の場合、呼び出しが失敗したことを示します。
SystemEvents			イベントの詳細。

パラメーター	データ型	例	説明
↳Content	String	<pre>[{"product": "CloudMonitor", "content": {"ipGroup": "112.126.XX.XX,10.163.XX.XX", "tianjimonVersion": "1.2.22"}, "groupId": "176,177,178,179,180,692,120812,1663836,96,2028302", "time": "1552209568000", "resourceId": "acs:ecs:cn-beijing:173651113438****:instance/i-25k35****", "level": "CRITICAL", "status": "stopped", "instanceName": "cmssitepro-bebj-6", "name": "Agent_Status_Stopped", "regionId": "cn-beijing"}]</pre>	イベントの詳細。
↳GroupId	String	12345	アプリケーショングループの ID。
↳InstanceName	String	instanceId1	インスタンスの ID。
↳Level	String	Warn	イベントのレベル。有効値： CRITICAL、WARN、INFO。
↳Name	String	Agent_Status_Stopped	メトリックの名前。
↳Num	Long	2	イベント数。

パラメーター	データ型	例	説明
└Product	String	CloudMonitor	サービス名の省略形。
└RegionId	String	cn-hangzhou	リージョンの ID。
└ResourceId	String	xxxxx-1	リソースの ID。
└Status	String	normal	イベントのステータス。
└Time	Long	1552199984000	イベントの発生時刻。

例

リクエスト例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSystemEventAttribute
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeCustomEventAttributeResponse>
  <Message>userId:173651113438**** and name:"BABEL_CHECK"</Message>
  <RequestId>10CB54BE-CA25-4B48-BCAC-C4E0AF6C4A68</RequestId>
  <Data>[{"product":"CloudMonitor","content":{"ipGroup":"112.126.
XX.XX,10.163.XX.XX"},"tianjimonVersion":"1.2.22"},"groupId":"176
,177,178,179,180,692,120812,1663836,96,2028302","time":"1552209568000
","resourceId":"acs:ecs:cn-beijing:173651113438****:instance/i-25k35
****","level":"CRITICAL","status":"stopped","instanceName":"cmssitepro
bebj-6","name":"Agent_Status_Stopped","regionId":"cn-beijing"}]</Data
>
  <Code>200</Code>
  <Success>>true</Success>
</DescribeCustomEventAttributeResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Data":[{"product":"CloudMonitor","content":{"ipGroup\\
\\":"112.126.XX.XX,10.163.XX.XX\\","tianjimonVersion\\":\\"1.2.22\\\\"},"groupId\\":\\"176,177,178,179,180,692,120812,1663836,96,2028302\\","time\\":\\"1552209568000\\","resourceId\\":\\"acs:ecs:cn-beijing:173651113438****:instance/i-25k35****\\","level\\":\\"CRITICAL\\","status\\":\\"stopped\\","instanceName\\":\\"cmssiteprobebj-6\\","name\\":\\"Agent_Status_Stopped\\","regionId\\":\\"cn-beijing\\"}],
  "Message":"userId:173651113438**** and product:\\\"CloudMonitor\\\"",
  "RequestId":"10CB54BE-CA25-4B48-BCAC-C4E0AF6C4A68",
  "Success":true,
  "Code": "200"
}
```

```
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3 サイトモニタリング

3.1 DisableSiteMonitors

この操作では、サイトモニタリングタスクを無効化します。

1つ以上のサイトモニタリングタスクを無効化することができます。

デバッグ

APIの使用を簡単にするため、Alibaba Cloud では、OpenAPI Explorer を提供しています。[OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の検索、API の呼び出し、および SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DisableSiteMonitors	実行する操作。このパラメーターを DisableSiteMonitors に設定します。
TaskIds	String	必須	49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****, 49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****	無効化するサイトモニタリングタスクの ID。複数の ID をコンマ (,) で区切ります。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合は、呼び出しが成功したことを示します。
Data	String	{"count": 0}	無効化されたサイトモニタリングタスクの数。

パラメーター	データ型	例	説明
Message	String	successful	エラーメッセージ。
RequestId	String	3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f	リクエストの ID。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DisableSiteMonitors
&TaskIds=49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****,49f7b317-7645-4cc9-94fd-
ea42e522****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DisableSiteMonitorsResponse>
  <Message>successful</Message>
  <RequestId>3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f</RequestId>
  <Code>200</Code>
  <Success>>true</Success>
</DisableSiteMonitorsResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Data": "{ \"count\": 1 }",
  "Message": "successful",
  "RequestId": "3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.2 DescribeSiteMonitorQuota

この操作では、クォータとサイトモニタリングのバージョンを照会します。

デバッグ

API の使用を簡単にするため、Alibaba Cloud は OpenAPI Explorer を提供しています。

OpenAPI Explorer でAPI の検索、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSiteMonitorQuota	実行する操作。このパラメーターを DescribeCdnUserQuota に設定します。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Data			クォータデータ。
└SiteMonitorIdcQuota	Integer	5	Alibaba IDC が提供する検出ポイントのクォータ。クォータは 5 (無料) です。
└SiteMonitorOperatorQuotaQuota	Integer	3	Alibaba 以外の IDC が提供する検出ポイントのクォータ。既定値 : 0。
└SiteMonitorQuotaTaskUsed	Integer	6	サイトモニタリングタスクの使用済みクォータ。
└SiteMonitorTaskQuota	Integer	10	サイトモニタリングタスクのクォータ。
└SiteMonitorVersion	String	V1	サイトモニタリングのバージョン。値は V1 または V2 になります。
Message	String	success	エラーメッセージ。

パラメーター	データ型	例	説明
RequestId	String	26860260-76C6-404E-AB7A-EB98D36A6885	リクエストの ID 。
Success	String	successful	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSiteMonitorQuota
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeSiteMonitorQuotaResponse>
  <Data>
    <SiteMonitorIdcQuota>20</SiteMonitorIdcQuota>
    <SiteMonitorVersion>V1</SiteMonitorVersion>
    <SiteMonitorTaskQuota>9999</SiteMonitorTaskQuota>
    <SiteMonitorQuotaTaskUsed>39</SiteMonitorQuotaTaskUsed>
    <SiteMonitorOperatorQuotaQuota>500</SiteMonitorOperatorQuotaQuota>
  </Data>
  <Message>successful</Message>
  <RequestId>26860260-76C6-404E-AB7A-EB98D36A6885</RequestId>
  <Success>>true</Success>
  <Code>200</Code>
</DescribeSiteMonitorQuotaResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Data": {
    "SiteMonitorIdcQuota": 20,
    "SiteMonitorVersion": "V1",
    "SiteMonitorTaskQuota": 9999,
    "SiteMonitorOperatorQuotaQuota": 500,
    "SiteMonitorQuotaTaskUsed": 39
  },
  "Message": "successful",
  "RequestId": "26860260-76C6-404E-AB7A-EB98D36A6885",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.3 DescribeSiteMonitorAttribute

この操作では、サイトモニタリングタスクの詳細なモニタリングデータを照会します。

デバッグ

APIの使用を簡素化するため、Alibaba CloudはOpenAPI Explorerを提供しています。

OpenAPI Explorerを使用して、APIの検索、APIの呼び出し、およびSDKサンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSiteMonitorAttribute	実行する操作。このパラメーターをDescribeSiteMonitorAttributeに設定します。
Taskid	String	必須	a1ecd34a-8157-44d9-b065-14950837****	照会するサイトモニタリングタスクのID。
IncludeAlert	Boolean	省略可能	false	詳細情報でアラートルール情報を返すかを指定します。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	ステータスコード。値が200の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	successful	エラーメッセージ。
MetricRules			サイトモニタリングタスクに関連付けられたアラートルール。アラートルールは、IncludeAlertパラメーターがtrueに設定されている場合に返されます。

パラメーター	データ型	例	説明
└ ActionEnable	String	true	アラートルールが有効になっているかを示します。
└ AlarmActions	String	["Alert group"]	アラートがトリガーされた際に送信される通知の送信先アラートグループ。
└ ComparisonOperator	String	>	比較演算子。
└ Dimensions	String	[{"taskId": "49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****"}]	アラートルールによってモニタリングされるリソース。
└ EvaluationCount	String	3	アラートがトリガーされる前にメトリック値が連続して測定される回数。
└ Expression	String	\$Availability>90	アラートルールの式。
└ Level	String	3	アラートルールの重要度。
└ MetricName	String	Availability	メトリックの名前。
└ Namespace	String	acs_networkmonitor	サイトモニタリングの名前空間。このパラメーターの固定値は acs_networkmonitor です。
└ OkActions	String	["Alert group"]	アラートがクリアされた際に送信される通知の送信先アラートグループ。
└ Period	String	60	モニタリングデータを照会する時間間隔。単位：秒。例：60、300、900等。通常、この値はメトリックの報告の期間です。アラートルールに統計期間が指定された場合、統計期間が返されません。

パラメーター	データ型	例	説明
↳RuleId	String	49f7b317-7645-4cc1-94fd-ea42e5220932_Availability	アラートルールの ID。
↳RuleName	String	Availability	アラートルールの名前。
↳StateValue	String	OK	アラートのステータス。値が OK の場合は、アラートがトリガーされなかったことを示します。値が ALARM の場合は、アラートがトリガーされたことを示します。
↳Statistics	String	Availability	アラートルールの統計方法。
↳Threshold	String	90	アラートのしきい値。
RequestId	String	9ed350c5-d579-4ba1-9c5d-dda70cd8422c	リクエストの ID。
SiteMonitors			サイトモニタリングタスクの詳細情報。
↳Address	String	http://www.aliyun.com	サイトモニタリングタスクによってモニタリングされる URL または IP アドレス。
↳Interval	String	1	サイトモニタリングタスクのモニタリング実行間隔。単位:分。有効値:1、5、15。
└IspCities			検出ポイント (キャリア、都市を含む) の情報。
↳City	String	546	都市の ID。
↳CityName	String	Hangzhou	都市名。
↳Isp	String	465	キャリアの ID。

パラメーター	データ型	例	説明
↳IspName	String	Alibaba	キャリアの名前。
↳OptionJson	Json	{ "http_method": "get", "response_content": "xxxx", "time_out": 30000 }	サイトモニタリングタスクのプロトコルの拡張オプション。オプションはプロトコルによって異なります。詳細については、 CreateSiteMonitor の拡張オプションの説明をご参照ください。
↳TaskId	String	a1ecd34a-8157-44d9-b060-14950837****	サイトモニタリングタスクの ID。
↳TaskName	String	Site monitoring task	サイトモニタリングタスクの名前。
↳TaskState	String	OK	アラートルールのステータス。
↳TaskType	String	HTTP	サイトモニタリングタスクのプロトコル。現在、サイトモニタリングでは、 HTTP、Ping、TCP、UDP、DNS、SMTP、POP3、FTP のプロトコルがサポートされています。
Success	Boolean	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSiteMonitorAttribute
&TaskId=a1ecd34a-8157-44d9-b065-14950837****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeSiteMonitorListResponse>
  <Message>successful</Message>
  <RequestId>baac6ca7-8152-4156-987a-653a1533f0e5</RequestId>
  <SiteMonitors>
    <OptionsJson>
      <http_method>get</http_method>
      <response_content>xxxx</response_content>
```

```

    <time_out>30000</time_out>
    <header>aaaa=dd</header>
  </OptionsJson>
  <Interval>1</Interval>
  <Address>http://www.aliyun.com</Address>
  <TaskId>a1ecd34a-8157-44d9-b060-1****</TaskId>
  <TaskName>aaa-bbb-ccc</TaskName>
  <TaskState>2</TaskState>
  <TaskType>HTTP</TaskType>
  <IspCity>
    <IspCity>
      <Isp>232</Isp>
      <IspName>Alibaba</IspName>
      <CityName>Hangzhou</CityName>
      <City>205</City>
    </IspCity>
    <IspCity>
      <Isp>232</Isp>
      <IspName>Alibaba</IspName>
      <CityName>Qingdao</CityName>
      <City>392</City>
    </IspCity>
    <IspCity>
      <Isp>232</Isp>
      <IspName>Alibaba</IspName>
      <CityName>Beijing</CityName>
      <City>738</City>
    </IspCity>
  </IspCity>
</SiteMonitors>
<Success>>true</Success>
<Code>200</Code>
</DescribeSiteMonitorListResponse>

```

JSON 形式

```

{
  "Message": "successful",
  "RequestId": "baac6ca7-8152-4156-987a-653a1533f0e5",
  "Success": true,
  "SiteMonitors": {
    "OptionsJson": {
      "http_method": "get",
      "response_content": "xxxx",
      "time_out": 30000
    },
    "Interval": 1,
    "Address": "http://www.aliyun.com",
    "TaskId": "a1ecd34a-8157-44d9-b060-1****",
    "TaskType": "HTTP",
    "TaskState": 1,
    "TaskName": "aaa-bbb-ccc",
    "IspCities": {
      "IspCity": [
        {
          "Isp": "232",
          "IspName": "Alibaba",
          "CityName": "Hangzhou",
          "City": "546"
        },
        {
          "Isp": "465",
          "IspName": "Alibaba",

```

```

    "CityName": "Qingdao",
    "City": "572"
  },
  {
    "Isp": "465",
    "IspName": "Alibaba",
    "CityName": "Beijing",
    "City": "738"
  }
]
}
},
"Code": "200"
}

```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.4 DeleteSiteMonitors

この操作では、1つ以上のサイトモニタリングタスクを削除します。

デバッグ

API の使用を簡単にするため、Alibaba Cloud は **OpenAPI Explorer** を提供しています。

[OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の検索、API の呼び出し、および SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DeleteSiteMonitors	実行する操作。このパラメーターを DeleteSiteMonitors に設定します。
TaskIds	String	必須	01adacc2-ece5-41b6-afa2-3143ab5da7a0,43bd1ead-514f-4524-813e-228ce091****	削除するサイトモニタリングタスクの ID。複数の ID をコンマ (,) で区切ります。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
IsDeleteAlerts	Boolean	省略可能	true	サイトモニタリングタスクに関連付けられているアラートルールを削除するかを指定します。既定値： true 。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Data	String	{"count": 0}	削除されたサイトモニタリングタスクの数。
Message	String	successful	エラーメッセージ。
RequestId	String	123BCC5D-8B63-48EA-B747-9A8995BE7AA6	リクエストの ID。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DeleteSiteMonitors
&TaskIds=01adacc2-ece5-41b6-afa2-3143ab5da7a0,43bd1ead-514f-4524-813e-228ce091****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DisableSiteMonitorsResponse>
  <RequestId>6661EC50-8625-4161-B349-E0DD59002AB7</RequestId>
  <Success>>true</Success>
  <Code>200</Code>
  <Message>successful</Message>
```

```
</DisableSiteMonitorsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Data":{
    "count":0
  },
  "Message":"successful",
  "RequestId":"123BCC5D-8B63-48EA-B747-9A8995BE7AA6",
  "Success":true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.5 DescribeSiteMonitorISPCityList

この操作では、サイトモニタリングタスクの作成時に使用可能な検出ポイントを照会します。

デバッグ

API の使用を簡単にするため、Alibaba Cloud は **OpenAPI Explorer** を提供しています。

[OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の検索、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSiteMonitorISPCityList	実行する操作。このパラメーターを DescribeSiteMonitorISPCityList に設定します。
City	String	省略可能	Beijing	検出ポイントがある都市の名前または ID。都市名は、あいまい検索がサポートされています。
Isp	String	省略可能	Chine Mobile	検出ポイントが属するキャリアの名前または ID。キャリア名は、あいまい検索がサポートされています。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
RequestId	String	848EF34A-FD9F-48A6-879F-414279ED4F26	リクエストの ID。
Message	String	success	エラーメッセージ。
IspCityList			照会された検出ポイントの一覧。
└City	String	738	都市の ID。
└CityName. zh_CN	String	Beijing	都市名。
└Country. zh_CN	String	China	国名またはリージョン名。
└Isp	String	232	キャリアの ID。
└IspName. zh_CN	String	China Unicom	キャリアの名前。
└Region. zh_CN	String	Liaoning	都道府県名。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSiteMonitorISPCityList
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeSiteMonitorISPAreaCityResponse>
  <IspCityList>
    <IspCity>
```

```

    <IspName.zh_CN>China Unicom</IspName.zh_CN>
    <Isp>232</Isp>
    <Region.zh_CN>Liaoning</Region.zh_CN>
    <Country.zh_CN>China</Country.zh_CN>
    <City>395</City>
    <CityName.zh_CN>Dalian</CityName.zh_CN>
  </IspCity>
  <IspCity>
    <IspName.zh_CN>China Unicom</IspName.zh_CN>
    <Isp>232</Isp>
    <Region.zh_CN>Heilongjiang</Region.zh_CN>
    <Country.zh_CN>China</Country.zh_CN>
    <City>392</City>
    <CityName.zh_CN>Jixi</CityName.zh_CN>
  </IspCity>
  <IspCity>
    <IspName.zh_CN>China Unicom</IspName.zh_CN>
    <Isp>232</Isp>
    <Region.zh_CN>Shaanxi</Region.zh_CN>
    <Country.zh_CN>China</Country.zh_CN>
    <City>267</City>
    <CityName.zh_CN>Hanzhong</CityName.zh_CN>
  </IspCity>
  <IspCity>
    <IspName.zh_CN>China Unicom</IspName.zh_CN>
    <Isp>232</Isp>
    <Region.zh_CN>Sichuan</Region.zh_CN>
    <Country.zh_CN>China</Country.zh_CN>
    <City>205</City>
    <CityName.zh_CN>Mianyang</CityName.zh_CN>
  </IspCity>
</IspCityList>
<Success>true</Success>
<Code>200</Code>
</DescribeSiteMonitorISPAreaCityResponse>

```

JSON 形式

```

{
  "Message": "successful",
  "IspCityList": {
    "IspCity": [
      {
        "IspName.zh_CN": "China Unicom",
        "Isp": "232",
        "Region.zh_CN": "Liaoning",
        "City": "395",
        "Country.zh_CN": "China",
        "CityName.zh_CN": "Dalian"
      },
      {
        "IspName.zh_CN": "China Unicom",
        "Isp": "232",
        "Region.zh_CN": "Heilongjiang",
        "City": "392",
        "Country.zh_CN": "China",
        "CityName.zh_CN": "Jixi"
      },
      {
        "IspName.zh_CN": "China Unicom",
        "Isp": "232",
        "Region.zh_CN": "Shaanxi",
        "City": "267",

```

```

    "Country.zh_CN":"China",
    "CityName.zh_CN":"Hanzhong"
  },
  {
    "IspName.zh_CN":"China Unicom",
    "Isp":"232",
    "Region.zh_CN":"Sichuan",
    "City":"205",
    "Country.zh_CN":"China",
    "CityName.zh_CN":"Mianyang"
  }
]
},
"Success":true,
"Code": "200"
}

```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.6 DescribeSiteMonitorData

この操作では、サイトモニタリングタスクの詳細なモニタリングデータを照会します。

デバッグ

API の使用を簡単にするため、Alibaba Cloud は **OpenAPI Explorer** を提供しています。

[OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の検索、API の呼び出し、および SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSiteMonitorData	実行する操作。このパラメーターを DescribeSiteMonitorData に設定します。
MetricName	String	必須	Availability	メトリックの名前。有効値： <ul style="list-style-type: none"> Availability ResponseTime
Taskid	String	必須	49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****	サイトモニタリングタスクの ID。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
EndTime	String	省略可能	1551581437000	モニタリングデータを照会する対象期間の終了時刻。この値は、1970年1月1日の00:00:00から経過したミリ秒数単位の時間、またはYYYY-MM-DD HH:MM:SS形式の時刻(例: 2015-10-20 00:00:00)を指定できます。
Length	Integer	省略可能	1000	返すページの番号。
NextToken	String	省略可能	49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e5220930ea42e5220930ea42e522****	改ページ位置の自動修正のカーソル。
Period	String	省略可能	60	統計期間。単位: 秒。値は60、または60の倍数である必要があります。既定では、最小のモニタリング実行間隔に基づいてデータが返されます。
StartTime	String	省略可能	1551579637000	モニタリングデータを照会する対象期間の開始時刻。この値は、1970年1月1日の00:00:00から経過したミリ秒数単位の時間、またはYYYY-MM-DD HH:MM:SS形式の時刻(例: 2015-10-20 00:00:00)を指定できます。
Type	String	省略可能	metric	モニタリングデータの種類。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Data	String	{ "Maximum": 247,"Minimum": 61,"Average": 154,"userId": "127067667954****", "taskId": "49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****", "timestamp": 1551581760000}]	モニタリングデータ。
Message	String	successful	エラーメッセージ。
NextToken	String	ea42e5220930ea42e5220930	改ページ位置の自動修正のカーソル。
RequestId	String	3febb181-0d98-4af9-8b04-7faf36b048b9	リクエストの ID。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSiteMonitorData
&MetricName=Availability
TaskId=49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeSiteMonitorDataResponse>
  <Data>
    <Over5totalTime>0</Over5totalTime>
    <Error4XXRate>0</Error4XXRate>
```

```

<UnavailableNumber>0</UnavailableNumber>
<Over2totalTime>0</Over2totalTime>
<timestamp>1551581040000</timestamp>
<Over100FailureRate>0</Over100FailureRate>
<Over10FailureRate>0</Over10FailureRate>
<Availability>100</Availability>
<Over80FailureRate>0</Over80FailureRate>
<userId>12345</userId>
<AvailableNumber>2</AvailableNumber>
<Unavailability>0</Unavailability>
<ErrorCodeMaximum>0</ErrorCodeMaximum>
<Over10totalTime>0</Over10totalTime>
<taskId>49f7b317-7645-4cc9-94fd-1****</taskId>
<Over30FailureRate>0</Over30FailureRate>
<Error6XXRate>0</Error6XXRate>
<Over500NumberRate>0</Over500NumberRate>
<Over3totalTime>0</Over3totalTime>
<Over400NumberRate>0</Over400NumberRate>
<Error5XXRate>0</Error5XXRate>
<Error5XXNumber>0</Error5XXNumber>
<Over90FailureRate>0</Over90FailureRate>
<Error4XXNumber>0</Error4XXNumber>
<Over50FailureRate>0</Over50FailureRate>
<ErrorCodeMinimum>0</ErrorCodeMinimum>
<Error6XXNumber>0</Error6XXNumber>
</Data>
<Data>
  <Over5totalTime>0</Over5totalTime>
  <Error4XXRate>0</Error4XXRate>
  <UnavailableNumber>0</UnavailableNumber>
  <Over2totalTime>0</Over2totalTime>
  <timestamp>1551581100000</timestamp>
  <Over100FailureRate>0</Over100FailureRate>
  <Over10FailureRate>0</Over10FailureRate>
  <Availability>100</Availability>
  <Over80FailureRate>0</Over80FailureRate>
  <userId>12345</userId>
  <AvailableNumber>2</AvailableNumber>
  <Unavailability>0</Unavailability>
  <ErrorCodeMaximum>0</ErrorCodeMaximum>
  <Over10totalTime>0</Over10totalTime>
  <taskId>49f7b317-7645-4cc9-94fd-1****</taskId>
  <Over30FailureRate>0</Over30FailureRate>
  <Error6XXRate>0</Error6XXRate>
  <Over500NumberRate>0</Over500NumberRate>
  <Over3totalTime>0</Over3totalTime>
  <Over400NumberRate>0</Over400NumberRate>
  <Error5XXRate>0</Error5XXRate>
  <Error5XXNumber>0</Error5XXNumber>
  <Over90FailureRate>0</Over90FailureRate>
  <Error4XXNumber>0</Error4XXNumber>
  <Over50FailureRate>0</Over50FailureRate>
  <ErrorCodeMinimum>0</ErrorCodeMinimum>
  <Error6XXNumber>0</Error6XXNumber>
</Data>
<RequestId>DBDEAC51-EA3C-4853-8F25-6B48D38A28A9</RequestId>
<Success>>true</Success>
<Code>200</Code>
</DescribeSiteMonitorDataResponse>

```

JSON 形式

```
{
```



```
"Data":[
  {
    "Over5totalTime":0,
    "Error4XXRate":0,
    "UnavailableNumber":0,
    "Over2totalTime":0,
    "Over100FailureRate":0,
    "timestamp":1551581040000,
    "Over10FailureRate":0,
    "Availability":100,
    "userId":"12345",
    "Over80FailureRate":0,
    "AvailableNumber":2,
    "Unavailability":0,
    "ErrorCodeMaximum":0,
    "Over10totalTime":0,
    "taskId":"49f7b317-7645-4cc9-94fd-1****",
    "Over30FailureRate":0,
    "Error6XXRate":0,
    "Over500NumberRate":0,
    "Over3totalTime":0,
    "Over400NumberRate":0,
    "Error5XXRate":0,
    "Error5XXNumber":0,
    "Over90FailureRate":0,
    "Error4XXNumber":0,
    "Over50FailureRate":0,
    "ErrorCodeMinimum":0,
    "Error6XXNumber":0
  },
  {
    "Over5totalTime":0,
    "Error4XXRate":0,
    "UnavailableNumber":0,
    "Over2totalTime":0,
    "Over100FailureRate":0,
    "timestamp":1551581100000,
    "Over10FailureRate":0,
    "Availability":100,
    "userId":"12345",
    "Over80FailureRate":0,
    "AvailableNumber":2,
    "Unavailability":0,
    "ErrorCodeMaximum":0,
    "Over10totalTime":0,
    "taskId":"49f7b317-7645-4cc9-94fd-1****",
    "Over30FailureRate":0,
    "Error6XXRate":0,
    "Over500NumberRate":0,
    "Over3totalTime":0,
    "Over400NumberRate":0,
    "Error5XXRate":0,
    "Error5XXNumber":0,
    "Over90FailureRate":0,
    "Error4XXNumber":0,
    "Over50FailureRate":0,
    "ErrorCodeMinimum":0,
    "Error6XXNumber":0
  }
],
"RequestId":"DBDEAC51-EA3C-4853-8F25-6B48D38A28A9",
"Success":true,
"Code": "200"
```

}

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.7 DescribeSiteMonitorStatistics

この操作では、指定したサイトモニタリングタスクの指定期間での統計を照会します。

デバッグ

API の使用を簡単にするため、Alibaba Cloud では、**OpenAPI Explorer** を提供しています。
[OpenAPI Explorer](#) で API の検索、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSiteMonitorStatistics	実行する操作。このパラメーターを DescribeSiteMonitorStatistics に設定します。
MetricName	String	必須	Availability	メトリックの名前。有効値： <ul style="list-style-type: none"> Availability ErrorRate ResponseTime
Taskid	String	必須	49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****	サイトモニタリングタスクの ID。
TimeRange	String	省略可能	60	統計を収集する期間。単位：分。 最大値：1440 分 (1 日)。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Data	Long	100	収集された統計。
Message	String	successful	エラーメッセージ。
RequestId	String	3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f	リクエストの ID 。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSiteMonitorStatistics
&MetricName=Availability
&TaskId=49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeSiteMonitorStatisticsResponse>
  <Message>successful</Message>
  <RequestId>3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f</RequestId>
  <Code>200</Code>
  <Success>>true</Success>
</DescribeSiteMonitorStatisticsResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Data": "{\"value\":100}",
  "Message": "successful",
  "RequestId": "3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.8 CreateSiteMonitor

この操作では、サイトモニタリングタスクを作成します。

現在、サイトモニタリングでは、**HTTP**、**Ping**、**TCP**、**UDP**、**DNS**、**SMTP**、**POP3**、**FTP** のプロトコルがサポートされています。各プロトコルには、**OptionsJson** パラメーターで指定された特定の拡張オプションがあります。各プロトコルでサポートされている拡張オプションは下表のとおりです。

HTTP

パラメーター	データ型	説明
http_method	String	HTTP メソッド。 GET 、 POST 、 HEAD の HTTP メソッドがサポートされています。既定値： GET 。
header	String	ユーザー定義の HTTP ヘッダー。ヘッダーを改行 (" \n ") で区切ります。各行のヘッダーの形式は、 HTTP プロトコルの要件を満たす必要があります (ヘッダーの名前と値をコロン (" : ") で区切ります)。
cookie	String	HTTP クッキー。 HTTP リクエスト標準に準拠してこのパラメーターを設定します。

パラメーター	データ型	説明
request_content	String	リクエストのコンテンツ。コンテンツは、 JSON 形式またはフォーム形式にすることができます。このパラメーターが指定されていない場合、本文なしのリクエストになります。
response_content	String	レスポンスにおいて予期されるコンテンツまたは予期されないコンテンツ。 HTTP サーバーから返されるコンテンツの最初の 64 KB は、モニタリングプロセスでチェックされます。
match_rule	String	マッチングルール。レスポンスに response_content パラメーターで指定されたコンテンツが含まれていない場合、値が 0 であればモニタリングが成功したことを示します。レスポンスに response_content パラメーターで指定されたコンテンツが含まれている場合、値が 1 であればモニタリングが成功したことを示します。

パラメーター	データ型	説明
username	String	HTTP リクエストの認証に使用されるユーザー名。このパラメーターが指定されている場合、 HTTP リクエストには基本認証ヘッダーが含まれます。
password	String	HTTP リクエストの認証に使用されるパスワード。
time_out	Integer	タイムアウトの値。単位：ミリ秒。既定値： 5000 。
max_redirect	Integer	リダイレクトの最大数。既定値は ECS 検出ポイントの場合は 5 、キャリア検出ポイントの場合は 2 になります。リダイレクトを無効化するには、このパラメーターを 0 に設定します。有効値： 0 ~ 50 。

Ping

パラメーター	データ型	説明
failure_rate	Integer	失敗率のしきい値。失敗率がこの値を超えるとモニタリングは失敗し、エラー 610 (PingAllFail) または 615 (PingPartialFail) が返されます。既定値： 0.1 。

パラメーター	データ型	説明
ping_num	Integer	ターゲット URL またはターゲット IP アドレスが ping された回数。デフォルト値: 20 。有効値: 1 ~ 100 。

DNS

パラメーター	データ型	説明
dns_server	String	DNS サーバーのドメイン名または IP アドレス。
dns_type	String	照会する DNS レコードの種類。有効値: A 、 NS 、 CNAME 、 MX 、 TXT 、 ANY 。
expect_value	String	期待値のリスト。期待値は、スペースで区切ります。

パラメーター	データ型	説明
match_rule	String	<p>期待値リストと返される DNS レコードリストのリレーションシップ。2つのリストが指定されたりレーションシップを満たしていない場合、モニタリングは失敗します。</p> <p>空の文字列または IN_DNS : 期待値のリストは返された DNS レコードリストのサブセットです。</p> <p>DNS_IN : 返された DNS レコードリストは期待値リストのサブセットです。</p> <p>EQUAL : 返された DNS レコードリストは期待値リストと同一です。</p> <p>ANY : 返された DNS レコードリストは期待値リストと交差します。</p>

FTP

パラメーター	データ型	説明
port	Integer	<p>FTP サーバーのポート番号。このパラメーターが指定されていない場合、既定のポート番号が使用されます。既定のポート番号は FTP の場合は 21、FTPS の場合は 990 です。</p>

パラメーター	データ型	説明
username	String	FTP サーバーへのログオンに使用されるユーザー名。このパラメーターが指定されていない場合は、匿名ログオンが使用されます。匿名ログオンの際のユーザー名とパスワードは、匿名、 ftp@example.com になります。
password	String	FTP サーバーへのログオンに使用されるパスワード。

POP3 または SMTP

パラメーター	データ型	説明
port	Integer	POP3 サーバーのポート番号。既定のポート番号は、 POP3 の場合は 110 、 POP3S の場合は 995 です。
username	String	サーバーへのログオンに使用されるユーザー名。
password	String	サーバーへのログオンに使用されるパスワード。

TCP または UDP

パラメーター	データ型	説明
port	Integer	モニタリングする TCP または UDP ポート番号。

パラメーター	データ型	説明
request_content	String	リクエストのコンテンツ。 request_format パラメーターの値が 16 進数の場合、 request_content パラメーターの値は 16 進数形式である必要があります。
request_format	String	リクエストコンテンツの形式。 request_format パラメーターの値が 16 進数でない場合、 request_content パラメーターの値は共通テキストとしてサーバーに送信されます。
response_content	String	予想されるレスポンスコンテンツ。サーバーのレスポンスに response_content パラメーターで指定されたコンテンツが含まれていない場合、モニタリングは失敗します。 response_format パラメーターの値が 16 進数の場合、 response_content パラメーターの値は 16 進数である必要があります。 response_format パラメーターの値が 16 進数でない場合、 response_content パラメーターの値は共通テキストとして解釈されます。

デバッグ

API の使用を簡単にするため、Alibaba Cloud は OpenAPI Explorer を提供しています。
[OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の検索、API の呼び出し、および SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	CreateSiteMonitor	実行する操作。このパラメーターを CreateSiteMonitor に設定します。
Address	String	必須	http://www.aliyun.com	サイトモニタリングタスクによってモニタリングされる URL または IP アドレス。
TaskName	String	必須	Website monitoring	サイトモニタリングタスクの名前。名前の長さは 4 ~ 100 文字である必要があります。名前には、文字、数字、アンダースコアが使用可能です。
TaskType	String	必須	HTTP	サイトモニタリングタスクのプロトコル。現在、サイトモニタリングでは、HTTP、Ping、TCP、UDP、DNS、SMTP、POP3、FTP のプロトコルがサポートされています。
AlertIds	String	省略可能	49f7c317-7645-4cc9-94fd-ea42e122****	サイトモニタリングタスクに関連付ける既存のアラートルールの ID。
Interval	String	省略可能	1	サイトモニタリングタスクのモニタリング実行間隔。単位：分。有効値：1、5、15。既定値：1。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
IspCities	String	省略可能	<pre>[{"city":"546","isp":"465"}, {"city":"572","isp":"465"}, {"city":"738","isp":"465"}]</pre>	<p>JSON 配列内の検出ポイント。例えば、<code>[{"city":"546","isp":"465"}, {"city":"572","isp":"465"}, {"city":"738","isp":"465"}]</code>は、北京、杭州、青島のそれぞれの検出ポイントを示します。</p> <p>DescribeISPAreaCity を呼び出して、検出ポイント情報を照会できます。このパラメーターが指定されていない場合、モニタリングの3つの検出ポイントがランダムに選択されます。</p>
OptionsJson	String	省略可能	<pre>{"time_out":5000}</pre>	<p>サイトモニタリングタスクのプロトコルの拡張オプション。オプションはプロトコルによって異なります。</p>

各プロトコルには、**OptionsJson** パラメーターで指定された特定の拡張オプションがあります。たとえば、**OptionsJson** パラメーターは、**DNS** の次の値に設定できます。

```
{ "dns_server":"8.8.8.8" }
```

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
AlertRule	String	<pre>{ "alarmActions": ["Default alert group"], "metricName": "Availability", "expression": "\$Availability < 96" }</pre>	<p>サイトモニタリングタスクの作成時または変更時に設定されたアラートルール。この値は、次の形式の JSON 配列になります。</p> <pre>[{"alarmActions": ["xxx"], "metricName": "Availability", "expression": "\$Availability < 96"}]</pre> <p>alarmActions のフィールドは、アラート通知の送信先アラートグループを示します。metricName フィールドはメトリックを示します。metricName フィールドの値は、Availability (使用可能な検出ポイントのパーセンテージ)、または AvailableNumber (使用可能な検出ポイントの数)にすることができます。</p>
Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Data			サイトモニタリングタスクを作成した結果。
↳ AttachAlertResult			サイトモニタリングタスクを既存のアラートルールに関連付けた結果。
↳ Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合、サイトモニタリングタスクが既存のアラートルールに関連付けられていることを示します。

パラメーター	データ型	例	説明
↳Message	String	success	サイトモニタリングタスクと既存のアラートルールの関連付けに関するエラーメッセージ。
↳RequestId	String	32565d-233-1b98-2231-892813f86c71	サイトモニタリングタスクを既存のアラートルールに関連付けるリクエストのID。
↳RuleId	String	ruleId12345	サイトモニタリングタスクに関連付ける既存のアラートルールのID。
↳Success	String	true	サイトモニタリングタスクが既存のアラートルールに関連付けられているかを示します。
Message	String	successful	エラーメッセージ。
RequestId	String	68192f5d-0d45-4b98-9724-892813f86c71	リクエストのID。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=CreateSiteMonitor
&Address=http://www.aliyun.com
&TaskName=Website monitoring
&TaskType=HTTP
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DisableSiteMonitorsResponse>
  <RequestId>04F0F334-1335-436C-A1D7-6C044FE73368</RequestId>
  <Success>>true</Success>
  <Code>200</Code>
  <Message>successful</Message>
```

```
</DisableSiteMonitorsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Message": "successful",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.9 EnableSiteMonitors

この操作では、1つ以上のサイトモニタリングタスクを有効化します。

デバッグ

API の使用を簡単にするため、Alibaba Cloud は **OpenAPI Explorer** を提供しています。

[OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の検索、API の呼び出し、および SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	EnableSiteMonitors	実行する操作。このパラメーターを EnableSiteMonitors に設定します。
TaskIds	String	必須	49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****, 49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****	有効にするサイトモニタリングタスクの ID。複数の ID をコンマ (,) で区切ります。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Data	String	{"count": 0}	有効化されたサイトモニタリングタスクの数。
Message	String	successful	エラーメッセージ。
RequestId	String	3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f	リクエストの ID 。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=EnableSiteMonitors
&TaskIds=49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****,49f7b317-7645-4cc9-94fd-
ea42e522****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DisableSiteMonitorsResponse>
  <Message>successful</Message>
  <RequestId>3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f</RequestId>
  <Code>200</Code>
  <Success>>true</Success>
</DisableSiteMonitorsResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Data": "{\\"count\\":1}",
  "Message": "successful",
  "RequestId": "3fcd12e7-d387-42ee-b77e-661c775bb17f",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```


エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.10 ModifySiteMonitor

この操作では、サイトモニタリングタスクを修正します。

現在、サイトモニタリングでは、**HTTP**、**Ping**、**TCP**、**UDP**、**DNS**、**SMTP**、**POP3**、**FTP** のプロトコルがサポートされています。各プロトコルには、**OptionsJson** パラメーターで指定された特定の拡張オプションがあります。各プロトコルでサポートされている拡張オプションは下表のとおりです。

HTTP

パラメーター	データ型	説明
http_method	String	HTTP メソッド。 GET 、 POST 、 HEAD の HTTP メソッドがサポートされています。既定値： GET 。
header	String	ユーザー定義の HTTP ヘッダー。ヘッダーを改行 (" \n ") で区切ります。各行のヘッダーの形式は、 HTTP プロトコルの要件を満たす必要があります (ヘッダーの名前と値をコロン (" : ") で区切ります)。
cookie	String	HTTP クッキー。 HTTP 要求標準に準拠してこのパラメーターを設定します。

パラメーター	データ型	説明
request_content	String	要求のコンテンツ。コンテンツは、 JSON 形式またはフォーム形式にすることができます。このパラメーターが指定されていない場合、本文なしの要求になります。
response_content	String	レスポンスにおいて予期されるコンテンツまたは予期されないコンテンツ。 HTTP サーバーから返されるコンテンツの最初の 64 KB は、モニタリングプロセスでチェックされます。
match_rule	String	マッチングルール。レスポンスに response_content パラメーターで指定されたコンテンツが含まれていない場合、値が 0 であればモニタリングが成功したことを示します。レスポンスに response_content パラメーターで指定されたコンテンツが含まれている場合、値が 1 であればモニタリングが成功したことを示します。
username	String	HTTP 要求の認証に使用されるユーザー名。このパラメーターが指定されている場合、 HTTP 要求には基本認証ヘッダーが含まれます。

パラメーター	データ型	説明
password	String	HTTP 要求の認証に使用されるパスワード。
time_out	Integer	タイムアウトの値。単位：ミリ秒。既定値： 5000 。
max_redirect	Integer	リダイレクトの最大数。既定値は ECS 検出ポイントの場合は 5 、キャリア検出ポイントの場合は 2 になります。リダイレクトを無効化するには、このパラメーターを 0 に設定します。有効値： 0 ～ 50 。

Ping

パラメーター	データ型	説明
failure_rate	Integer	失敗率のしきい値。失敗率がこの値を超えるとモニタリングは失敗し、エラー 610 (PingAllFail) または 615 (PingPartialFail) が返されず。既定値： 0.1 。
ping_num	Integer	ターゲット URL または IP アドレスが ping された回数。既定値： 20 。有効値： 1 ～ 100 。

DNS

パラメーター	データ型	説明
dns_server	String	DNS サーバーのドメイン名または IP アドレス。

パラメーター	データ型	説明
dns_type	String	照会する DNS レコードの種類。有効値： A 、 NS 、 CNAME 、 MX 、 TXT 、 ANY 。 。
expect_value	String	期待値のリスト。期待値をスペースで区切ります。
match_rule	String	期待値リストと返される DNS レコードリストのリレーションシップ。2つのリストが指定されたリレーションシップを満たしていない場合、モニタリングは失敗します。 空の文字列または IN_DNS :期待値のリストは返された DNS レコードリストのサブセットです。 DNS_IN : 返された DNS レコードリストは期待値リストのサブセットです。 EQUAL : 返された DNS レコードリストは期待値リストと同一です。 ANY : 返された DNS レコードリストは期待値リストと交差します。

FTP

パラメーター	データ型	説明
port	Integer	FTP サーバーのポート番号。 このパラメーターが指定されていない場合、既定のポート番号が使用されます。既定のポート番号は FTP の場合は 21 、 FTPS の場合は 990 です。
username	String	FTP サーバーへのログオンに使用されるユーザー名。このパラメーターが指定されていない場合は、匿名ログオンが使用されます。匿名ログオンの際のユーザー名とパスワードは、匿名、 ftp@example.com になります。
password	String	FTP サーバーへのログオンに使用されるパスワード。

POP3 または SMTP

パラメーター	データ型	説明
port	Integer	POP3 サーバーのポート番号。既定のポート番号は、 POP3 の場合は 110 、 POP3S の場合は 995 です。
username	String	サーバーへのログオンに使用されるユーザー名。
password	String	サーバーへのログオンに使用されるパスワード。

TCP または UDP

パラメーター	データ型	説明
port	Integer	モニタリングする TCP または UDP ポート番号。
request_content	String	要求のコンテンツ。 request_format パラメーターの値が 16 進数の場合、 request_content パラメーターの値は 16 進数形式である必要があります。
request_format	String	要求コンテンツの形式。 request_format パラメーターの値が 16 進数でない場合、 request_content パラメーターの値は共通テキストとしてサーバーに送信されます。
response_content	String	予想されるレスポンスコンテンツ。サーバーのレスポンスに response_content パラメーターで指定されたコンテンツが含まれていない場合、モニタリングは失敗します。 response_format パラメーターの値が 16 進数の場合、 response_content パラメーターの値は 16 進数である必要があります。 response_format パラメーターの値が 16 進数でない場合、 response_content パラメーターの値は共通テキストとして解釈されます。

デバッグ

API の使用を簡素化するため、Alibaba Cloud は **OpenAPI Explorer** を提供しています。

[OpenAPI Explorer](#) で API の検索、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	ModifySiteMonitor	実行する操作。このパラメーターを ModifySiteMonitor に設定します。
TaskId	String	必須	49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****	サイトモニタリングタスクの ID。
Address	String	省略可能	http://www.aliyun.com	サイトモニタリングタスクによってモニタリングされる URL または IP アドレス。
AlertIds	String	省略可能	49f7c317-7645-4cc9-94fd-ea42e122****	サイトモニタリングタスクに関連付ける既存のアラート ルールの ID。
Interval	String	省略可能	1	サイトモニタリングタスクのモニタリング実行間隔。単位：分。有効値：1、5、15。既定値：1。

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
IspCities	String	省略可能	<pre>[{"city":"546","isp":"465"}, {"city":"572","isp":"465"}, {"city":"738","isp":"465"}]</pre>	<p>JSON 配列内の検出ポイント。例えば、<code>[{"city":"546","isp":"465"}, {"city":"572","isp":"465"}, {"city":"738","isp":"465"}]</code>は、北京、杭州、青島のそれぞれの検出ポイントを示します。</p> <p>DescribeISPAreaCity を呼び出して、検出ポイント情報を照会できます。このパラメーターが指定されていない場合、モニタリングの3つの検出ポイントがランダムに選択されます。</p>
OptionsJson	String	省略可能	<pre>{"time_out":5000}</pre>	<p>サイトモニタリングタスクのプロトコルの拡張オプション。オプションはプロトコルによって異なります。</p>
TaskName	String	省略可能	ウェブサイトモニタリングの変更	<p>サイトモニタリングタスクの名前。名前の長さは4~100文字である必要があります。名前には、文字、数字、アンダースコアが仕様可能です。</p>

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	<p>HTTP ステータスコード。値が200の場合、呼び出しが成功したことを示します。</p>

パラメーター	データ型	例	説明
Data	String	{"count": 0}	無効化されたサイトモニタリングタスクの数。
Message	String	successful	エラーメッセージ。
RequestId	String	68192f5d-0d45-4b98-9724-892813f86c71	リクエストの ID。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=ModifySiteMonitor
&TaskId=49f7b317-7645-4cc9-94fd-ea42e522****
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<ModifySiteMonitorResponse>
  <Data>
    <count>1</count>
  </Data>
  <Message>successful</Message>
  <RequestId>B6593DD0-73E6-48EF-8019-ED4687ED378D</RequestId>
  <Success>true</Success>
  <Code>200</Code>
</ModifySiteMonitorResponse>
```

JSON形式

```
{
  "Data": {
    "count": 1
  },
  "Message": "successful",
  "RequestId": "B6593DD0-73E6-48EF-8019-ED4687ED378D",
  "Success": true,
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)

3.11 DescribeSiteMonitorList

この操作では、サイトモニタリングタスクを照会します。

デバッグ

API の使用を簡単にするため、Alibaba Cloud は **OpenAPI Explorer** を提供しています。

[OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の検索、API の呼び出し、および SDK サンプルコードの動的な生成を行うことができます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須/省略可能	例	説明
Action	String	必須	DescribeSiteMonitorList	実行する操作。このパラメーターを DescribeSiteMonitorList に設定します。
Keyword	String	省略可能	site	検索キーワード。CloudMonitor は、タスク名またはモニタリング対象のアドレスに基づいたあいまい検索をサポートしています。
ページ	Integer	省略可能	1	返すページの番号。既定値: 1。
PageSize	Integer	省略可能	10	各ページに返されるエントリの最大数。既定値: 10。
Taskid	String	省略可能	a1ecd34a-8157-44d9-b060-14950837****	サイトモニタリングタスクの ID。
TaskType	String	省略可能	HTTP	サイトモニタリングタスクのプロトコル。

レスポンスパラメーター

パラメーター	データ型	例	説明
Code	String	200	HTTP ステータスコード。値が 200 の場合、呼び出しが成功したことを示します。
Message	String	successful	エラーメッセージ。
PageNumber	Integer	1	返されたページの番号。
PageSize	Integer	10	各ページで返すことができるエントリの最大数です。既定値： 10 。
RequestId	String	68192f5d-0d45-4b98-9724-892813f86c71	リクエストの ID 。
SiteMonitors			照会されたサイトモニタリングタスクの一覧。
└ Address	String	http://www.aliyun.com	サイトモニタリングタスクによってモニタリングされる URL または IP アドレス。
└ CreateTime	String	2019-03-02 09:02:51	サイトモニタリングタスクが作成された時刻。
└ Interval	String	1	サイトモニタリングタスクのモニタリング実行間隔。単位：分
└ OptionsJson	Json	{"time_out":5000}	サイトモニタリングタスクのプロトコルの拡張オプション。オプションはプロトコルによって異なります。
└ TaskId	String	a1ecd34a-8127-44d9-b060-14950837****	サイトモニタリングタスクの ID 。

パラメーター	データ型	例	説明
↳TaskName	String	Alibaba Cloud 公 式ウェブサイトモ ニタリング	サイトモニタリングタスクの名前。
↳TaskState	String	1	サイトモニタリングタスクの状態。値が 1の場合、サイトモニタリングタスクが 有効になっていることを示します。値が 2の場合、サイトモニタリングタスクが 無効になっていることを示します。
↳TaskType	String	HTTP	サイトモニタリングタスクのプロトコ ル。現在、サイトモニタリングでは、 HTTP、Ping、TCP、UDP、DNS、 SMTP、POP3、FTP のプロトコルがサ ポートされています。
↳ UpdateTime	String	2019-03-03 14:16 :34	サイトモニタリングタスクが更新された 時刻。
Success	String	true	呼び出しが成功したかを示します。
TotalCount	Integer	10	返されたサイトモニタリングタスクの総 数。

例

リクエストの例

```
http(s)://[Endpoint]/? Action=DescribeSiteMonitorList
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML形式

```
<DescribeSiteMonitorListResponse>
  <Message>successful</Message>
  <RequestId>95078877-009D-43C2-8654-67AE771C08D9</RequestId>
  <SiteMonitors>
    <SiteMonitor>
      <Interval>1</Interval>
      <CreateTime>2019-03-02 09:02:51</CreateTime>
      <Address>http://www.aliyun.com</Address>
```

```
<OptionsJson>
  <http_method>get</http_method>
  <time_out>30000</time_out>
</OptionsJson>
<UpdateTime>2019-03-03 15:48:00</UpdateTime>
<TaskId>49f7b317-7645-4cc9-94fd-12****</TaskId>
<TaskName>Alibaba Cloud official website monitoring</TaskName>
<TaskState>2</TaskState>
<TaskType>HTTP</TaskType>
</SiteMonitor>
</SiteMonitors>
<Success>>true</Success>
<Code>200</Code>
</DescribeSiteMonitorListResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Message": "successful",
  "RequestId": "95078877-009D-43C2-8654-67AE771C08D9",
  "Success": true,
  "SiteMonitors": {
    "SiteMonitor": [
      {
        "Interval": 1,
        "Address": "http://www.aliyun.com",
        "CreateTime": "2019-03-02 09:02:51",
        "OptionsJson": {
          "http_method": "get",
          "time_out": 30000
        },
        "UpdateTime": "2019-03-03 15:48:00",
        "TaskId": "49f7b317-7645-4cc9-94fd-12****",
        "TaskType": "HTTP",
        "TaskState": 2,
        "TaskName": "Alibaba Cloud official website monitoring"
      }
    ]
  },
  "Code": "200"
}
```

エラーコード

[エラーコードを表示](#)